

脂漏性皮膚炎で

ニゾール[®]ローション2%

をお使いの方へ



脂漏性皮膚炎とは

脂漏性皮膚炎はどんな病気ですか？

皮膚は皮脂腺から毛孔を通じて皮脂が分泌されています。
皮脂の分泌が多くなった状態を脂漏^{しろう}といい、脂漏になると紫外線やカビ(真菌：マラセチア菌)などによって皮脂が脂肪酸に分解され、皮膚が炎症を起こすことがあります。これを脂漏性皮膚炎といいます。

田嶋磨美：Jpn. J. med. Mycol. 46 (3)：163—167, 2005.

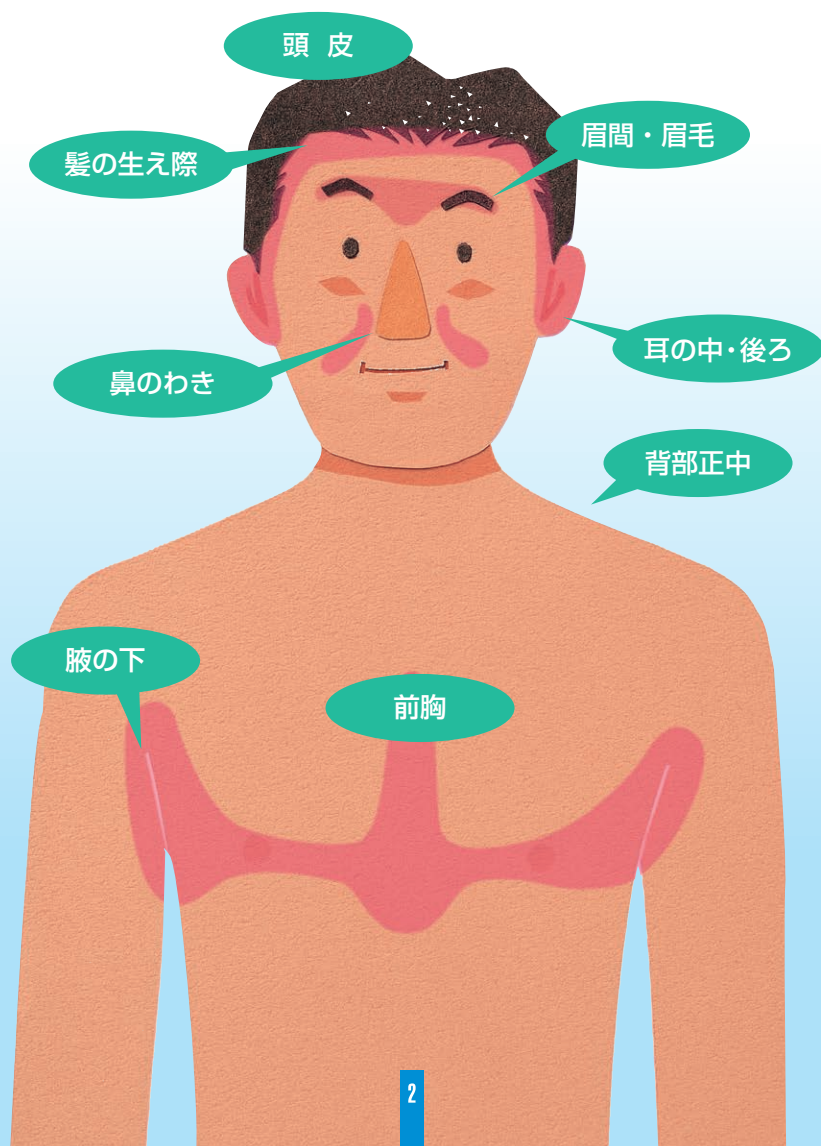
脂漏性皮膚炎はどこにできるのですか？

脂漏性皮膚炎のできやすい場所は、頭や顔などの皮脂分泌の多い場所(脂漏部位)や腋の下などの皮膚が擦れやすい場所です。

治りますか？

自然に治ることが多い乳児の脂漏性皮膚炎に比べて、青年期以後に発症すると再発を繰り返し、治るまでに時間がかかることもあります。何よりも根気よく治療を続けることが大切です。

脂漏性皮膚炎のしやすい場所



2 ニゾラル[®] ローション2% について

ニゾラル[®]のはたらき

真菌(カビ)の細胞膜合成を阻害し、病気の原因となる真菌の増殖を抑えることにより抗真菌作用を示します。

通常、皮膚真菌症(脂漏性皮膚炎、白癬、皮膚カンジダ症、癬風)の治療に用いられます。

ニゾラル[®] ローション2%の使い方

脂漏性皮膚炎には、**1日2回**患部に塗布してください。

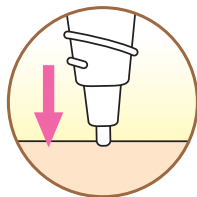
ニゾラル[®] ローション2%の塗布方法

1

黄色のキャップをしたまま、容器をよく振ってください。

2

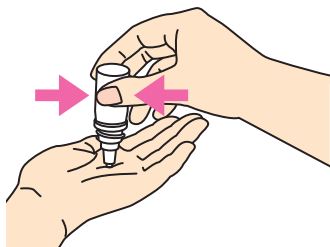
キャップをはずし、容器の先端を手のひらに軽く押し当ててください。



軽く押し当てると先端が引っ込みます

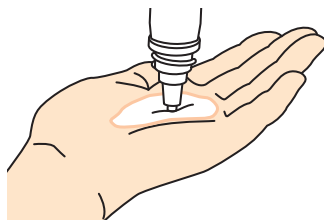
3

先端を軽く押し当てたまま
容器の胴部を押すと薬液
が出ます。



4

手に取った薬液を、患部に
塗布してください。



注 意 事 項

1. 用法は医師の指示に従ってください。
2. 目には使用しないでください。

2 ニゾラル® ローション2% について

ニゾラル® ローション2%の保管方法

使用後は乳幼児・小児の手の届かないところで直射日光を避けて保管してください。

治療が終わった後で薬が残った場合、保管しないで廃棄してください。

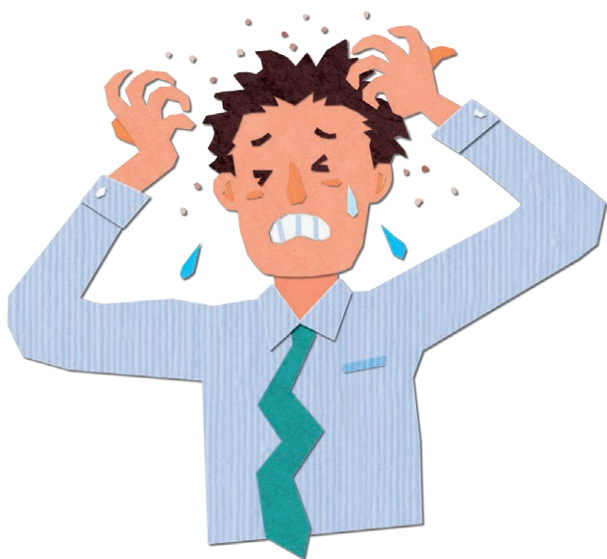


ニゾール® ローション2%の副作用

ニゾール®には、以下の副作用があらわれることがありますので、ご使用中にこのような症状を感じたら、担当の医師または薬剤師等にご相談ください。

ニゾール® ローション2%の主な副作用

刺激感・そう痒・尿蛋白陽性・接触皮膚炎・紅斑・小水疱



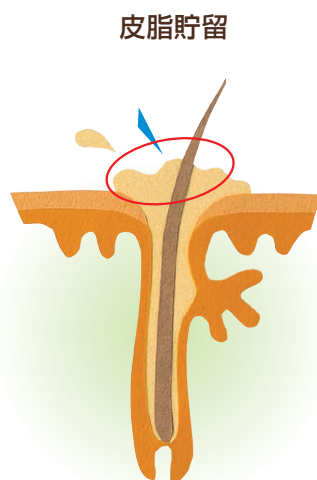
3 脂漏性皮膚炎の原因

なぜ、脂漏性皮膚炎になるのでしょうか？

脂漏性皮膚炎の原因についてはわかっていないこともたくさんありますが、いろいろな要因が影響して発症・悪化させていると考えられており、脂の多い場所を好むマラセチアという真菌（カビの一種）の関与などが示唆されています。



カビの寄生



脂漏性皮膚炎を悪化させる原因

- カビの寄生
- 入浴不足や洗顔不足による皮脂貯留
- ストレス
- ホルモンバランスの崩れ
- 睡眠不足など生活サイクルの乱れ
- ビタミンB不足など、栄養バランスのかたより



睡眠不足など



ストレス



4 脂漏性皮膚炎のケア

脂漏性皮膚炎は、医師が処方する薬だけでなく、日頃から発症・悪化の要因を取り除くことも大切です。

脂漏性皮膚炎を悪化させる原因

低刺激性の石鹼（シャンプー）を使用して毎日洗髪しましょう。病変部（頭部）を強く擦らないようにていねいに洗髪し、皮脂、鱗屑を取り除きます。入浴後、病変部には外用剤、その他の部位には保湿剤を使用します。また、ふだんから病変部を掻かないよう注意しましょう。



ストレスを避ける

ストレス、過労（睡眠不足）などは増悪因子となるので、規則正しい生活を心がけ、十分に睡眠をとるようにしましょう。



食生活に注意

- ① ビタミンが欠乏すると皮膚症状があらわれやすくなります。
ビタミンB群を多く含む食品をとるように心がけましょう。



- 豚肉、レバー、牛乳、卵、ほうれん草、トマト、キャベツ、椎茸、しじみなど

- ② 脂肪分、糖分などを含む皮脂分泌を高める食品は、
皮膚に悪影響を与えるのでひかえましょう。



- ナッツ、コーヒー、アルコール、香辛料などはひかえめに

- ③ 規則正しい食事をし、便秘にならないよう食物繊維の
多いものを摂るようにしましょう。



- 玄米、麦、まめ、野菜、いも、海草、きのこ、こんにゃく、果物など

食事療法は医師や栄養士など、専門家のアドバイスを受けましょう。

医療機関名



岩城製薬株式会社

2022年4月作成